



# 特集

## We Love English! 充実の英語教育

問い合わせ/学校支援課指導担当 (内線3312)

鴻巣市は今年4月に、文部科学省「教育課程特例校」の指定を受けました。

これにより、他に先駆けて、約1年半後の4月から全面实施する新学習指導要領の授業時数と同じ、小学3・4年生で週1時間、5・6年生で週2時間「英語」の授業を行い、中学校の英語科とも連携して充実した英語教育を展開しています。

また、平成5年度から実施している「中学校生徒海外派遣事業」や2年に1度の「オーストラリア高校生市内学校訪問及びホームステイ実施」など、グローバル化に対応する教育の推進を積極的に図っています。

### 子どもたちの声

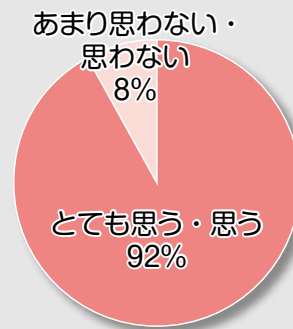
小学3～6年生のアンケート調査結果では、ほとんどの子どもたちは英語が好きなのが分かります(表1参照)。その理由としては、外国人の先生(ALT)と一緒に歌やゲームを楽しんでいること、デジタル教材も取り入れた工夫ある授業が興味深いことなどです(表2参照)。

※アンケートは6・7月に市内全19小学校で実施。3・4年生 1,003人、5・6年生 1,084人

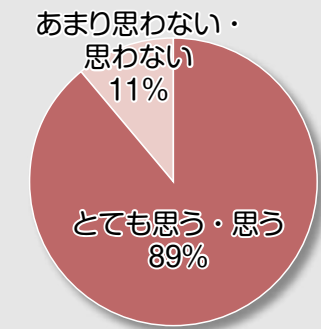
【表1】あなたは英語が好きですか？



#### 3・4年生



#### 5・6年生



POINT  
1



## 小学校英語推進委員会の設置

### 主な事業内容

- 「各中学校区授業研究会」の実施
- 「英語・英語活動授業指導力向上研修会」の実施
- 「児童・教職員の意識調査及び指導法の効果」の検証



▲英語・英語活動授業指導力向上研修会の様子

昨年度まで4年間、国と県の指定を受けて研究してきた「川里中学校区外国語教育強化地域拠点事業」での先行研究の成果を生かし、平成29年度より設置しています。市内全小学校で足並みをそろえ、中学校とも連携して、英語教育のさらなる充実に向け、授業実践等を通して研究を深めています。

### 委員会の構成

- 教育委員会
- 市内小・中学校英語担当教員
- 学校教育アドバイザー
- 教育指導員 など

英語教育に関する取組を紹介

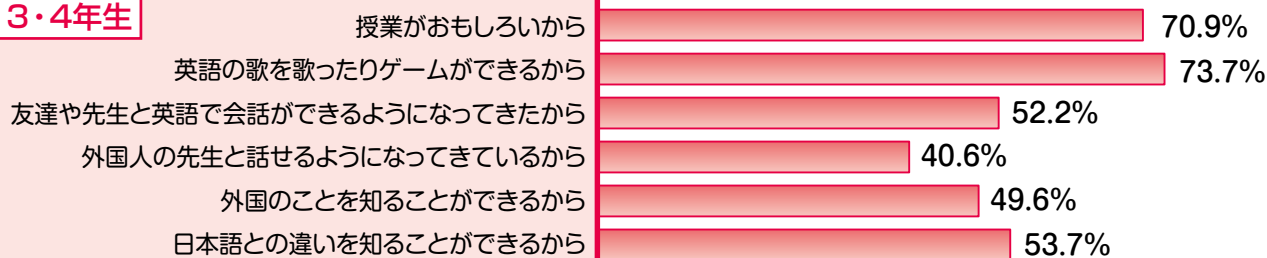
Go to the next page!



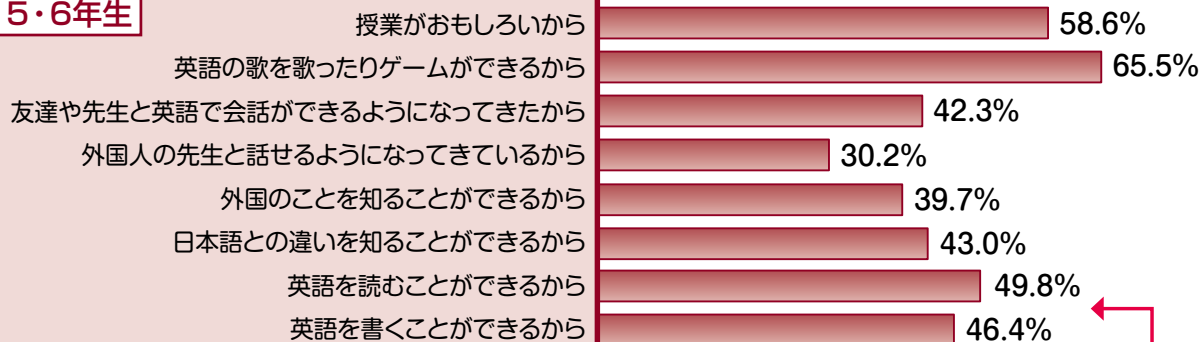
### 【表2】英語が好きな理由は何ですか？

(複数回答可)

#### 3・4年生



#### 5・6年生



今年度から始まった5・6年生の「読むこと」「書くこと」の指導について、真剣に取り組み、早くも達成感を感じている子どもが現れています。



## ALT(外国語指導助手)16人を小・中学校に配置

POINT  
2



▲ALTと一緒に英語を楽しもう！

小学3～6年生のすべての英語の授業を担当と協力して実施しています。また「中学校生徒海外派遣事業」での事前研修会や「子ども英語大学こうのす」、さらには小学校教員対象の夏季研修会で講師を務めるなど、英語教育及び国際理解教育の推進に寄与しています。

## 県教育委員会 英語専科加配教員を配置

POINT  
3



県から「小学校英語教育充実のための専科加配教員」の3人が市内小学校6校に配置されています。新学習指導要領での小学校英語教育に対応した、質の高い英語教育の実施に向け、教員にも指導法を伝達しながら、市内の小学校英語教育の円滑な実施と指導力向上に努めています。



▲専科加配教員を交えた研修会の様子

## オーストラリア高校生市内学校訪問・ホームステイを実施開講

POINT  
5



平成25年度から始まり、今回が4回目となりました。9月28日～30日の3日間、30人の生徒が本市を訪れ、市内小学校を訪問後、「埼玉県県防災学習センター」を見学しました。また、以前海外派遣を経験した生徒等の家庭の協力によりホームステイを実施し、鴻巣や日本の文化、生活について体験的に学習しました。

## 「子ども英語大学こうのす」の開講

POINT  
4



小学5・6年生を対象に、ALTが講師となり、英語で料理やダンス、理科の実験などを行います（今年度は8月8・10日に実施）。英語を楽しみながら体験的に学ぶことができます。



POINT  
6



## 中学校生徒海外派遣事業の取組

### 「子ども教育ゆめ基金」にご協力を

市内の小・中学校における子どもたちの国際理解教育事業を支援していただける多くの皆さんや事業所からの寄附金を積み立て、活用するために平成20年に創設。

「中学校生徒海外派遣事業」は、海外の社会・文化・自然等に触れ、世界に貢献する日本人の育成を目的に、この基金を財源として活用しています。

皆様のご協力をお願いします。

平成5年度より実施し、これまで延べ421人の生徒を派遣しました。今年度は、7月29日～8月5日の8日間、オーストラリアのボーカムヒルズ高校（シドニー近郊）に市内全8校から20人を派遣し、現地校での英語の授業の受講やホームステイを体験しました。



### 平成30年度派遣生徒（20人）

- 【鴻巣中】 平野温花さん、山下京美さん 【鴻巣北中】 武井夕佳さん、綱川桃里さん  
 【鴻巣西中】 両角達也さん、加藤心渚さん 【鴻巣南中】 茂木萌笑さん、芳川花奏さん  
 【赤見台中】 清水裕平さん、金子絢音さん、鶴間楽人さん、谷川ひなたさん  
 【吹上中】 櫻庭光璃さん、伊藤花歩さん、高橋琴葉さん 【吹上北中】 廣原夏鈴さん、井田柚葉さん  
 【川里中】 大山美博さん、萩原明花さん、町田隼人さん



学校の先生はもちろん、ALTや教育指導員など、さまざまな人が協力して、先進的な取組を実施しています。小学生へのアンケート調査では、多くの子どもたちが英語を好きだと思っていることが分かりました。また、中学校生徒海外派遣の報告会では、英語を用いて発表するなど、英語はとても親しみがあるものになっています。今後、小学生のうちから英語を楽しみ、身近に感じてもらえるよう、英語教育の推進を積極的に図っていきます。

英語をもっと身近に

